

# 町田・生活者ネットワーク 笹倉みどり 市議会レポート

2024年 町田市議会第4回定例会 所属：健康福祉常任委員会（副委員長）・議会運営委員会



能登半島地震から1年。いまだに進まない街の再興の傍らで、あらたな決意で生活をスタートした方たちの報道にふれ、日常を生き抜くことの尊さをかみしめています。また、「被団協（日本原水爆被害者団体協議会）」のノーベル賞受賞に勇気もらいました。2025年は戦後80年。「核なき世界」実現のために、日本政府は核兵器禁止条約に参加すべきと、強く思います。私、笹倉みどりは議員任期4年の最後の年度を迎えます。いつにも増して気を引き締めて、町田市政に取り組んでいきます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

## 12月議会 笹倉みどりの一般質問より

### 縁あって町田市に住む外国人の方々は、地域社会の仲間です まだまだ足りない、多文化共生施策

#### 2024年の 町田市の新たな取り組み

##### ○外国人へのアンケート調査

2024年5月から2025年3月までの予定で、外国人アンケートを転入者と国際交流センター利用者を対象に実施。出身国や在留資格、滞在期間などの基本情報のほかに、日常生活で困ること、日本語の勉強に関することなどを答えてもらう。自由記述欄には、日本で生活する中で、あると嬉しい支援に関する項目もある。

##### 提案)

今後は国際交流センターと継続的に話し合いをし、国際事業の見直しを進めていくとのことだが、より多くの声を集めるために、対象者を広げてはどうか。例えば学校で日本語指導を受けている子どもたちの保護者にも回答をお願いしたら、より意味のあるアンケートになるのではないかと。

##### ○小中学生の日本語指導

- ①7月から、日本語指導を始める前に、習得状況把握のための初回テストが始まった。
- ②日本語指導を受けているすべての小中学生について、特別の教育課程や個別指導計画を作成・活用。
- ③AI通訳機を、すべての小中学校に配備。
- ④母語による指導が必要な場合は、事業者へ委託。

##### 日本語指導員の情報交換や研修が、充実の方向へ

○9月から、母語による日本語初期指導を実施している民間企業に依頼。具体的な日本語指導の方法や、教材紹介の研修が始まった。

○学校の担任と日本語指導員が参加する研修を毎年実施するようになり、情報交換の場になっている。

#### 不就学の実態把握は

2024年11月時点で、市が把握している町田市立の小・中学校に通学していない外国籍の児童生徒数は、およそ110名。そのうち私立の学校など、通学先が判明している方を除くと、およそ60名。ただし、この中には、認可外のインターナショナルスクール等に通学している方も含まれている。

#### Q 入学の意思確認は？

A 郵送で就学ガイドブックを7月、9月に送る。2024年から、12月から1月にかけて通学先の調査を行う。

#### 中学校の進路指導は、 早い段階からすべき

Q 外国ルーツの子どもの高校中退率は、年間6.7%で、国全体の1.2%に比べて高い。自分で選んで進学できるような進路指導が必要。日本語指導の有無や、入試での配慮の方法などについて、情報の提供は十分か。日本に来てからの年数によって、外国人特別枠（日本語または英語の作文と面接・調査書での入試や、英語のみなど）がある学校や、ルビ振り、辞書持ち込み、時間延長などがあることなど、外国ルーツの子どもたち、保護者への進路指導は丁寧な説明、“特別な配慮”が必要。それも早い段階での情報提供や周知が必要だ。

A 今後は、「日本語を母語としない親子のための多言語高校進学ガイドダンス」や、インターネットサイトの「日本語を母語としない生徒のための東京高校進学ガイド」を、中学校3年生だけでなく、1、2年生にも周知する。

#### 市民病院の通訳も ボランティアが担う

同行通訳の依頼は、2024年4月から11月までで延べ60件。利用者は15名。産婦人科での妊婦検診の際の利用が主なもの。このほかに電話サービスの「東京都医療機関向け救急通訳サービス」や、タブレット端末の通訳アプリ、自動翻訳機等を用いて外国人への対応を行っている。

#### 保健所の同行通訳の状況は

主にタブレット端末の通訳アプリを用いるが、例えば、新生児訪問やその後の継続的支援の中で、外国人同士のコミュニティに属しておらず、母国語を話す機会があまりなく、孤立してしまいがちな家庭、また保育園の入園手続き、医療機関の受診時など、同行通訳を依頼できることを知ってもらうために利用することもある。

ニーズ把握のためには現場で関わっている方の声を聴き、課題解決につなげてほしい。国籍や性別、民族、文化に関わらず、同じ市民として互いに尊重し合う社会を作りたい。

市政に対して、皆さんからの質問や要望をお待ちしています。

TEL 042-729-2296 FAX 042-721-9131  
e-mail machida@seikatsusha.net

Q 笹倉みどり

https://sasakura.seikatsusha.me

